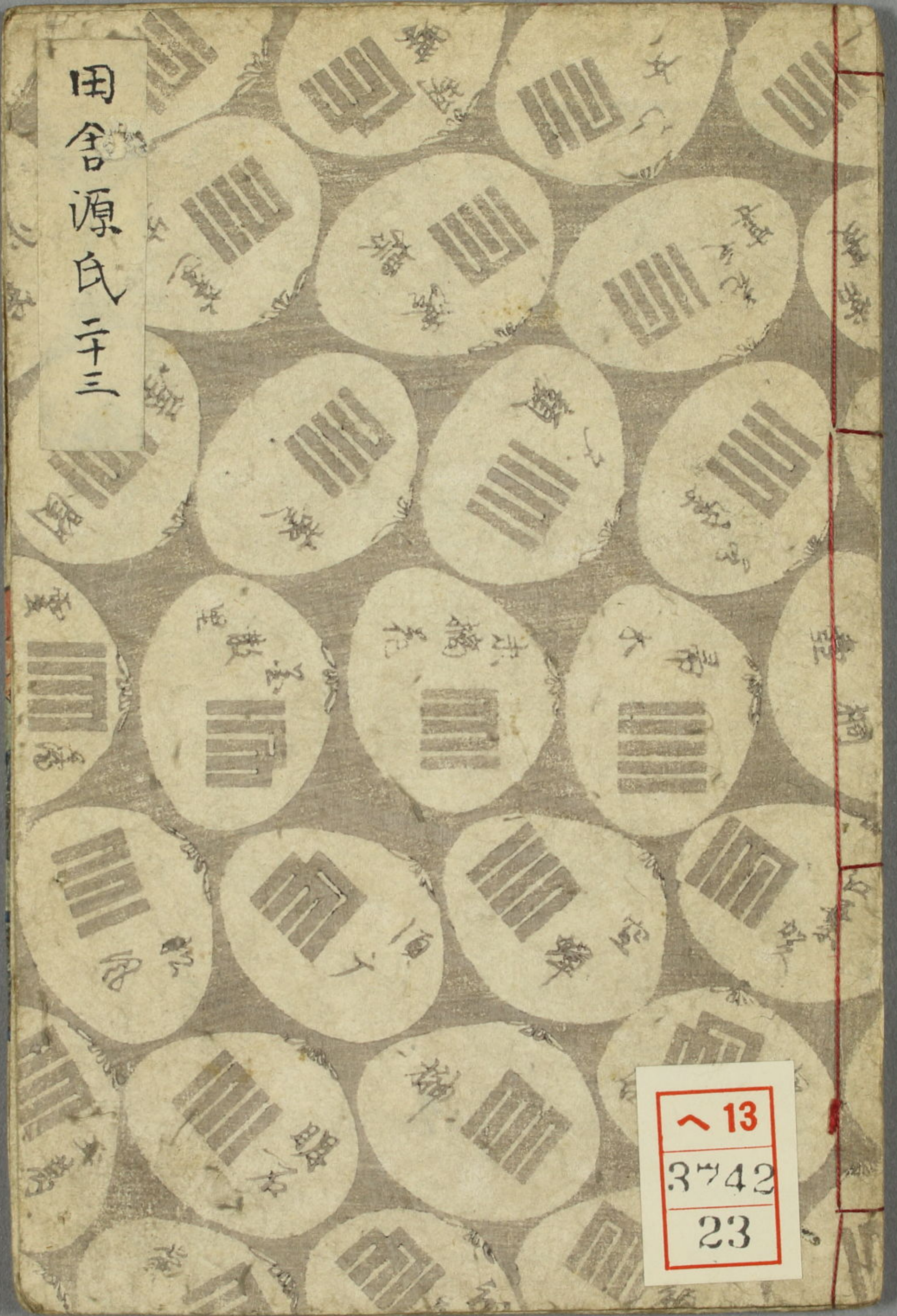




田舎源氏二十三



~ 13  
3742  
23





東洋書本園字通校抄

能社芳州集 全三冊

能社叢書集 全三冊

能社今四歌仙全一冊

東洋書本園字通校抄

能社今人附合集全四冊

能社今人叢書全集 全二冊 未百年早春出版

書肆

江戸通油町 仙鶴堂 藝屋森屋の藏

園公の著し陸奥田舎作傳を舟中園公の初ると市若の古人と  
ありたるもの人の能合凡そ其の文政とありて故合二百  
巻とありて其の能合一冊とありて其の能合二冊とあり  
其の能合三冊とありて其の能合四冊とありて其の能合五冊とあり  
其の能合六冊とありて其の能合七冊とありて其の能合八冊とあり  
其の能合九冊とありて其の能合十冊とありて其の能合十一冊とあり  
其の能合十二冊とありて其の能合十三冊とありて其の能合十四冊とあり  
其の能合十五冊とありて其の能合十六冊とありて其の能合十七冊とあり  
其の能合十八冊とありて其の能合十九冊とありて其の能合二十冊とあり

九天保、不身、分、七、年、と、の、間  
海、内、宗、通、方、八、ふ、及、其、年、の、間  
人、の、能、合、又、百、巻、を、何、れ、也、也、也、  
の、能、合、一、冊、は、又、也、也、也、也、

俣野さき茂

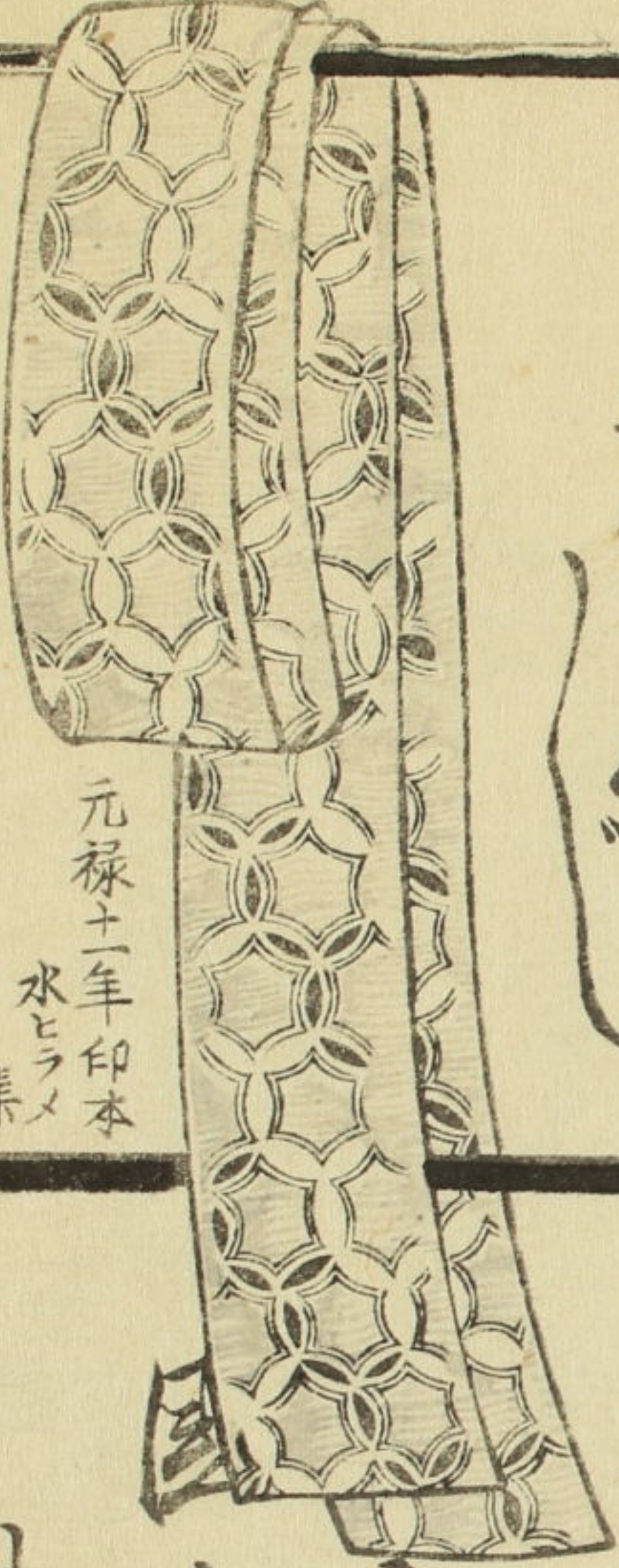
田舎

さき茂

第九編 上冊

真作 真画

仙鶴堂 梓



元禄十一年印本 水とらメ集  
草足依あやす久つむるの  
あや衣折 艶士





源氏

種彦作

田白西

何者

毒輝

九三編下



田舎

伎

曲

身替



九三編上



門 13  
號 3742  
卷 23

# 為奈の源氏

種彦作 國貞画

卷廿三編下冊

これぞ  
とぞん  
よも  
たの



油野北側  
つゆやもん

## 彦紫田舎源氏第廿三編叙

楠苑で大平記花和尚悟く水滸傳をもく源氏も須  
 明石の月よかれる落雲の巻あつる讀者の眼氣のさき  
 田舎源氏の珠更又婦女子は見まる冊子るまをそらと書漏  
 手書巻の巻より花ぞうハ所見物の歌かゝるまをそらと書漏  
 かく都ありて思ひさるるては編の落標と蓬生の打て  
 かく屋敷の縁語よびるる其を囲いと世間アのさきと程空蟬ふ  
 知り唯松風のささくとおねむのさきと綴く糸更又奥方々風  
 ちりされども若後の鎖るれを所もさあまされて歌所の終合せ  
 ちりも見えまるとかこまりて記をよらん

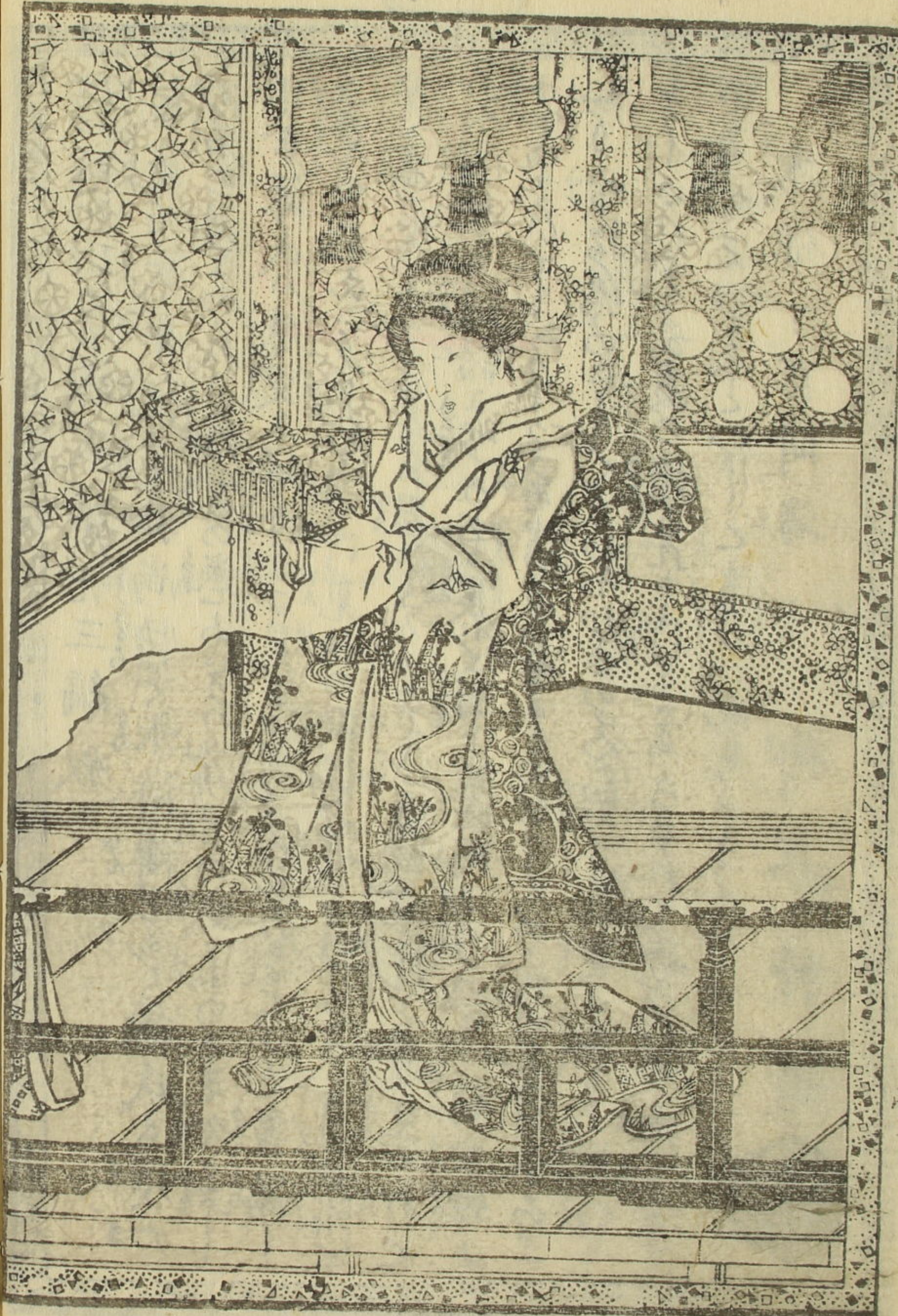
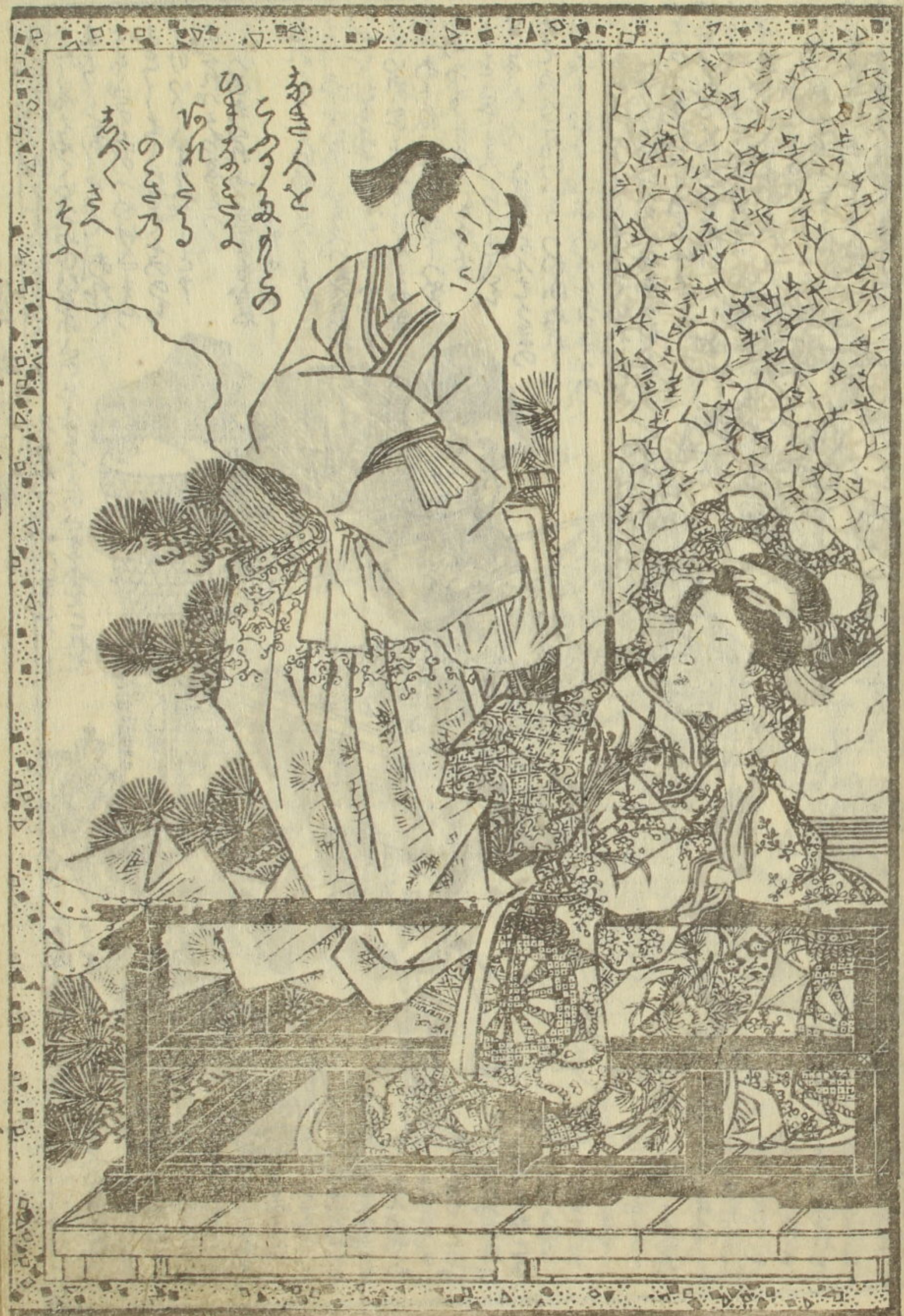
天保丁酉開端

柳亭種彦



原氏七三編









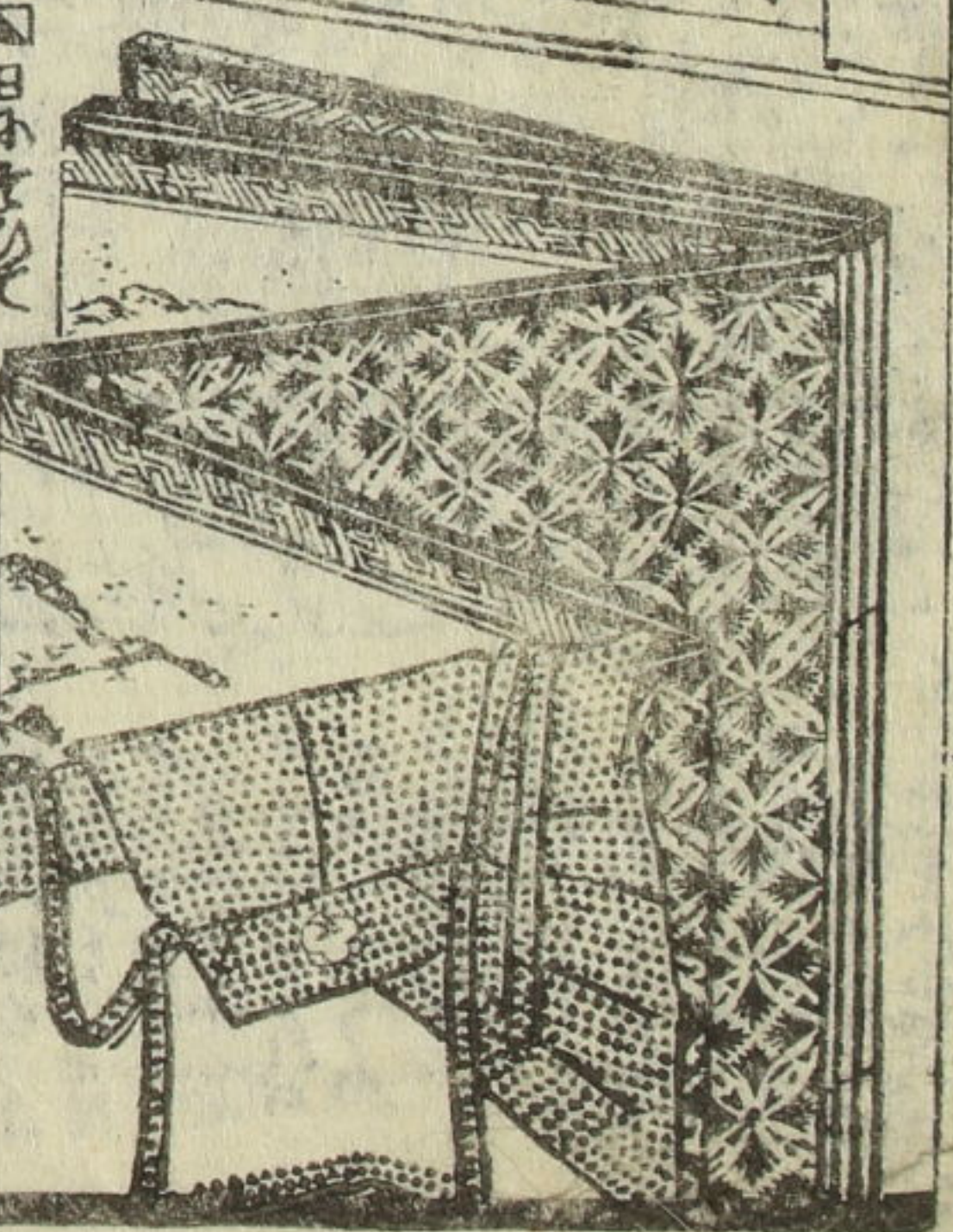








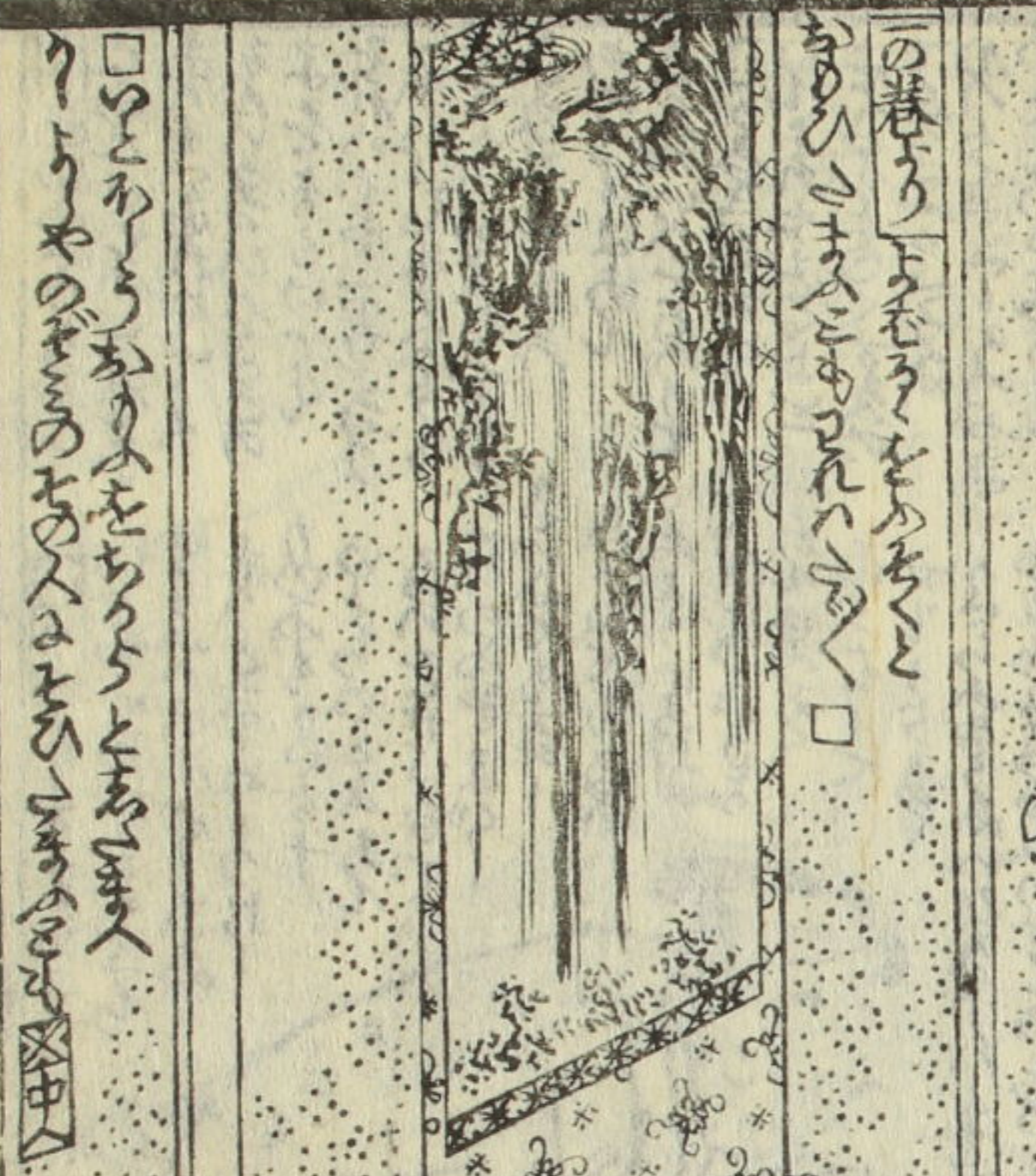
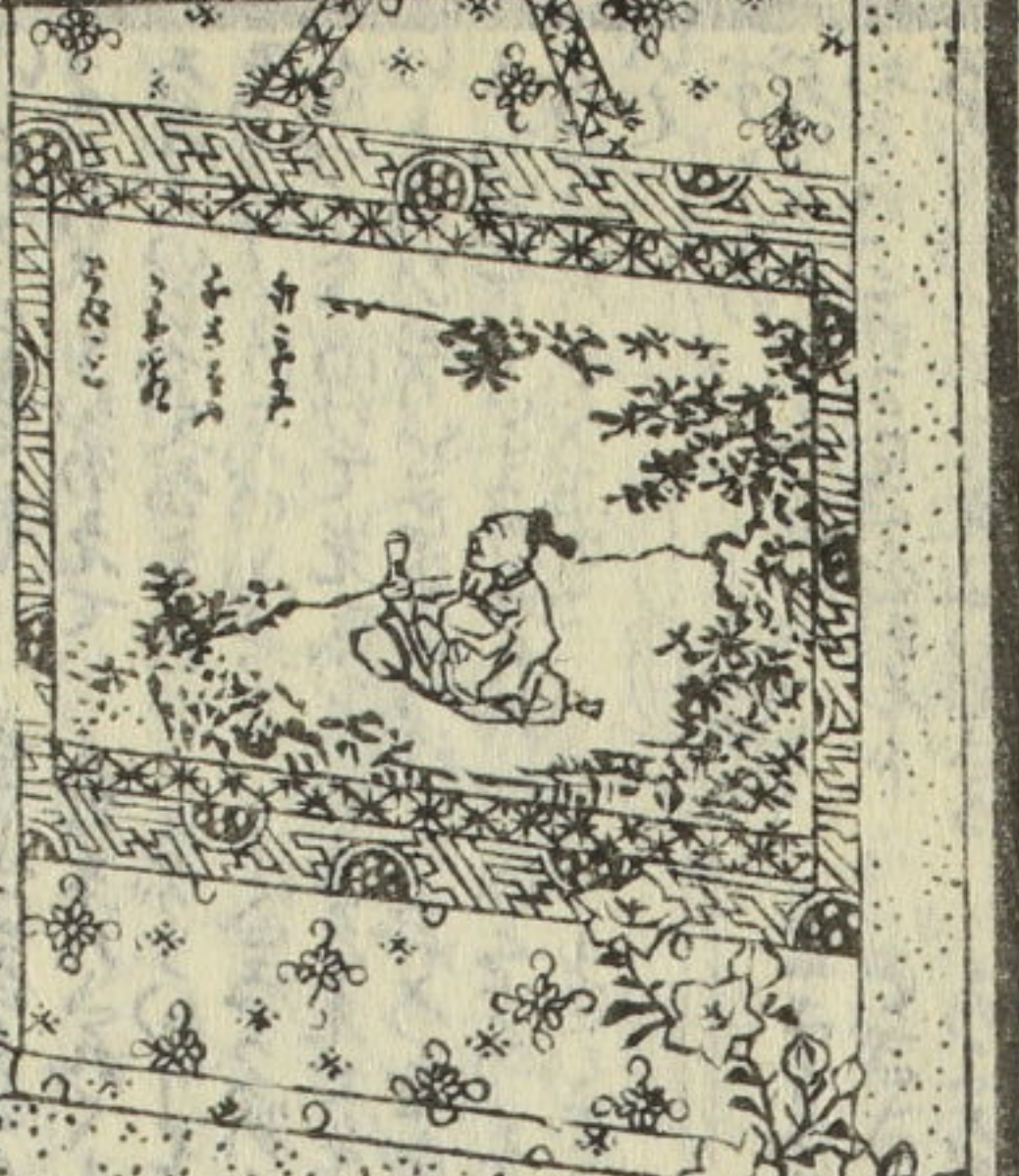




Vertical columns of handwritten Japanese text located at the top left of the page, above the main illustration.



Vertical columns of handwritten Japanese text located at the bottom left of the page, below the main illustration.



Vertical columns of handwritten Japanese text located at the bottom right of the page, below the main illustration.









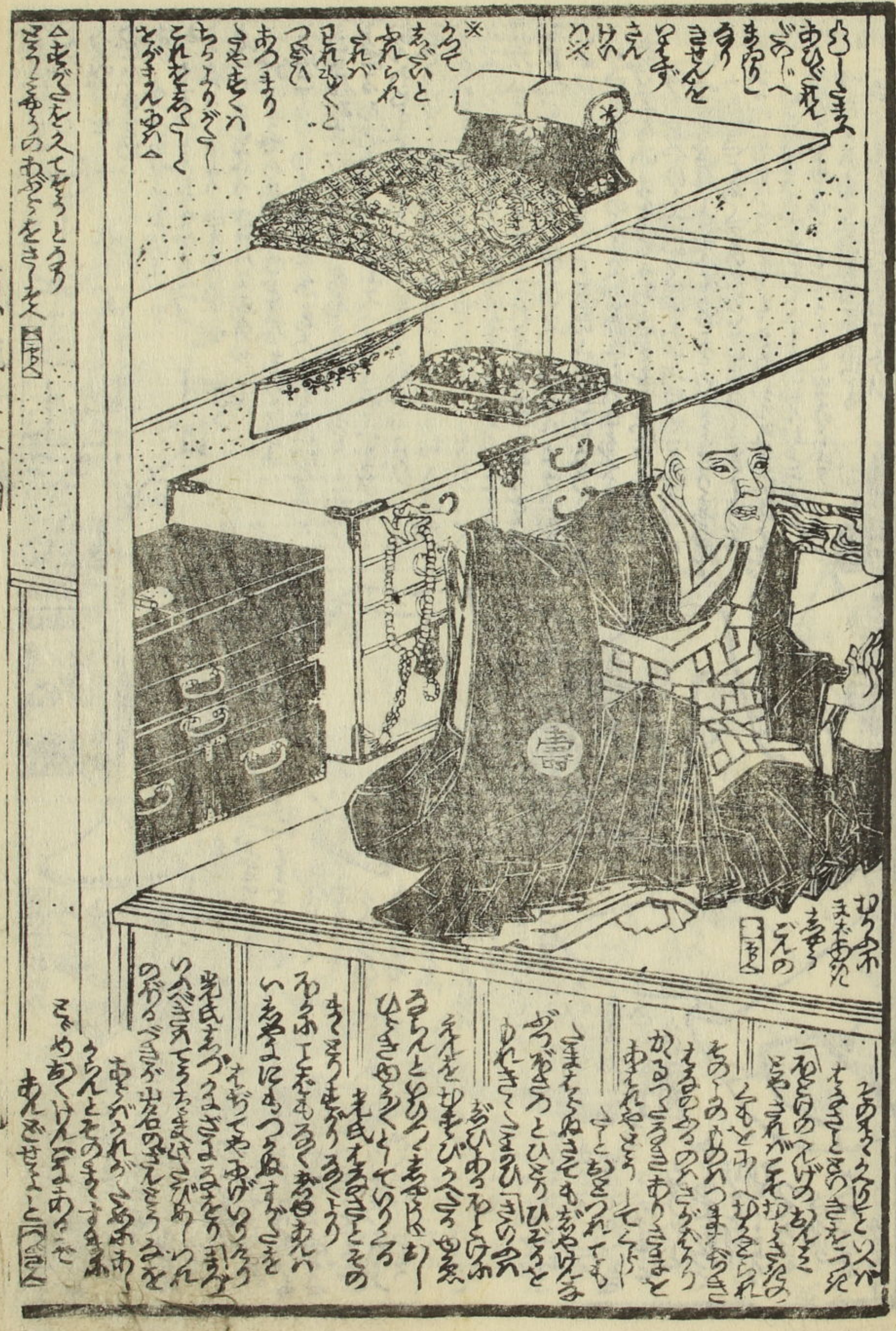




夕陽の影をうけて  
 花の影もさびし  
 けしきもいとわづ  
 かしき夜はつら  
 かなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや

ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや

ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや



ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや

ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや

ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや  
 ちかき月影も  
 いとわづかし  
 げなるにや















































Handwritten text in the top right corner, likely a preface or introductory notes.

# 柳亭種彦作 歌川國貞画



Handwritten text surrounding the illustration, providing commentary or descriptions of the scene.

浄言千形道友

## 天保八年丁酉初春新彫

### 修紫田舎源氏

当年九二編より九六編まで用板おなじすゆゑ笑覚と程奉希の

柳亭種彦作  
歌川國貞画

### 一筋道雪眺望

ひとぢぢもりのゆきの

柳亭種彦作  
歌川國貞画

### 森羅万象心意氣

まゐらまんさうじやうい

柳亭種彦作  
歌川國貞画

### 琴声女房形氣

きんせいにやうがう

柳亭種彦作  
歌川國貞画

茶室のいろは二冊  
浦島太郎二冊

義艶仙女香  
里油美玄香  
四十八銅  
三日月町  
坂本氏製



書物錦繪  
團扇地紙  
問屋

江戸通油町  
鶴屋喜右衛門



